

令和2年度 財務書類4表を公開します

問 財政課財政係（内線2423）

本市では平成28年度決算から国の「統一的な基準」による財務書類等を作成しています。今回は一般会計等（一般会計と土地区画整理事業特別会計の合算）の財務書類4表の概要を公表します。

詳細は、財政課、市ホームページでご覧になれます。
 ※市民1人当たりの額は、人口152,120人（令和3年3月31日現在）で算出しています。
 ※数値については端数処理の関係により、合計が一致しない場合があります。



注 目 情 報

お 知 ら せ

1 貸借対照表

現金や基金、施設などの市が保有する財産（資産）とその財産をどのような財源（負債・純資産）で調達したかを表したものです。

<p>資産 1,793億7,140万円</p> <p>現在、市が保有している財産です。 (内訳) ●有形固定資産 1,679億8,037万円 道路、学校、公園等 ●無形固定資産 1億2,393万円 ソフトウェア ●投資その他の資産 39億6,617万円 出資金、長期貸付金等 ●流動資産 73億 93万円 現金預金、基金等</p>	<p>負債 493億5,239万円</p> <p>将来世代が負担する必要がある借金（地方債）などの債務です。 (内訳) ●固定負債 439億2,194万円 地方債（翌年度以降償還）、退職手当引当金等 ●流動負債 54億3,044万円 地方債（翌年度償還）、賞与等引当金等</p>
	<p>純資産 1,300億1,901万円</p> <p>現在までの世代が負担した将来返済しなくてよい正味の財産です。</p>

2 行政コスト計算書

経常的な活動に伴う費用（行政コスト）と使用料・手数料などの収入（収益）を表しています。従来の官公庁会計では捕捉できなかった減価償却費についても計上しています。

<p>経常費用 645億129万円</p> <p>行政サービスを提供するために要した費用です。 (内訳) ●業務費用 216億2,861万円 人件費、物件費、減価償却費等 ●移転費用 428億7,268万円 各種団体への補助金、社会保障給付等</p>	<p>経常収益 14億4,436万円</p> <p>市民の皆さんが行政サービス利用時に支払った使用料や手数料などです。</p>
	<p>臨時利益 603万円</p>
	<p>純行政コスト 630億5,090万円</p>

3 純資産変動計算書

「貸借対照表」の純資産が1年間でどのように増減したかを表したものです。

令和元年度末純資産残高 1,311億 631万円

純資産の変動	●純行政コスト ▲630億5,090万円
	●財源 616億6,496万円 税金等、国県等補助金

令和2年度末純資産残高 1,300億1,901万円

4 資金収支計算書

1年間のどのような活動で資金を必要としたか、現金の増減を表したものです。

令和元年度末資金残高	20億9,295万円
1 業務活動収支	12億1,776万円
2 投資活動収支	▲10億5,871万円
3 財務活動収支	2億1,664万円
令和2年度資金収支額	3億7,569万円
令和2年度末資金残高	24億6,864万円
令和元年度末歳計外現金残高	6億1,858万円
令和2年度末歳計外現金残高	5億 209万円
令和2年度末現金預金残高	29億7,073万円

市民1人当たりの貸借対照表

資産117万9千円	負債 32万4千円
	純資産 85万5千円

市民1人当たりの行政コスト

業務費用	14万2千円
移転費用	28万2千円

募 集

イ ベ ン ト

ス ポー ツ

相 談

公 共 施 設

フ ォ ト

子 育 て

健 康